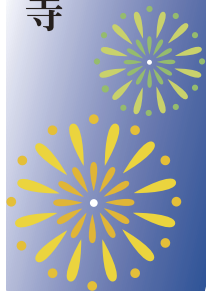


# ふるさと探訪

## 第4回 禎祥寺



禎祥寺は、鎌倉時代の承久2年（1220年）、伊予の国守河野四郎通信によって建立されました。2度の火災で全焼しましたが、文禄4年（1595年）に、現在の観音堂のみ再建されました。

境内には、昭和39年に市指定・昭和43年に県指定となった

天然記念物・樹齢400年のノダフジの巨老木があります。根回り2・2m、高さ3m、枝張りは東西に16m、南北に14mと広がり、棚いっぱいに整えられています。4月下旬から5月初旬にかけて開花し、長い花房から甘い香りが漂う様子に、県内外から多数の観覧者が集まります。

毎年8月17日には市民納涼



花火大会が開催されます。これは、天正13年に小早川隆景の四国攻めの合戦で戦死した人たちの霊を慰めるため、翌年送り火

として花火を打ち上げたのが始まりとなっています。

今年は合併記念イベントとして盛大に花火が打ち上げられます。打ち上げ時間は20時から21時です。（雨天順延）

花火大会当日は混雑が予想されますので、車でのお越しはご遠慮ください。

■場所 喜多川47番地

■市民納涼花火大会の問合せ  
西条市観光協会

TEL 0897-56-5151

内線 2554

